

江南区自治協議会 令和4年度 第5回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和4年度 第5回まちづくり部会
- 日時：令和4年8月25日（木）午後3時00分～午後3時45分
- 場所：入札室
- 出席委員：長場委員、西脇委員、小菅委員、畑野委員、田村委員、佐藤弘明委員、小野委員、小林委員、伊藤委員 以上9名(欠席：坂井委員、遠藤委員 以上2名)
- 事務局：建設課長、産業振興課長補佐、地域総務課長補佐、地域総務課係長 以上4名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1. 令和5年度 特色ある区づくり事業（区役所企画事業）に係る意見・提案について

本会議で配布、説明のあった資料により、来年度の区役所企画事業について、意見交換を行った。本日の意見内容及び、個別の委員からの意見とあわせ、次回の部会で検討し、部会としての意見を取りまとめる。

<主な意見>

- ・「江南区を PR」魅力発信プロジェクト」について、県外学生同士が交流するイベントを検討するとあるが、参加するだけでなくスタッフなど当事者として関わるのが大切。その中で交流が生まれ、地元を考えるきっかけとなる。
- ・江南区から県外に出ている学生のアピールも大切だが、逆に県内に来ている学生に対しアピールすることも良いのではないか。新潟を良いところだと感じてもらい、残ってもらうという視点も大切。
- ・動画について作成するだけでなく、どこで出すかなど、見てもらう仕掛け、工夫が必要。
- ・こあがの川フィッシング大会について、蟹など、収穫が見込める可能性の高い時期をねらって行くと良いのではないか。子阿賀野川は流れも穏やかで危険性も低く、釣りには適している。来年度は今年の開催結果を踏まえて、回数を増やしてはどうか。

2. 横越マップの作成について

マップのイメージ（ラフ画）を配布し、意見交換を行った。まち歩きは、9月29日（木）午後より行うことに決定した。次回の部会までに、コースを決めることについて確認した。

<主な意見>

- ・神社などを中心にスポットだけ巡り掲載するのでは、面白みがない。川に関する地形や歴史の面白さ、戦時中にB29が墜落したことなど、今後も伝えていくべきストーリーなどを絡めながら地域を学び、マップとして形にしていくことが大切。

江南区自治協議会
令和4年度 第5回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名 称：江南区自治協議会 令和4年度 第5回安心安全部会
- 日 時：令和4年8月25日（木）午後2時50分～4時00分
- 場 所：江南区役所 302 会議室
- 出席委員：石井委員、石澤委員、阿部委員、上村委員、山崎委員、和澄委員、佐藤委員、
以上7名（欠席：山本委員、横木委員、松野委員 以上3名）
- 事務局：健康福祉課長、地域総務課長、同課副主査 以上3名
- 傍 聴：0名

【審議内容等】

1 令和5年度特色ある区づくり事業予算に向けた検討について

本会議で説明のあった今年度の特色ある区づくり事業の実施状況や課題等も踏まえ、所管分野に関して意見交換を行った。

<主な意見>

- ・自主防災組織の結成率が思ったよりも低い。
- ・自治会長が1年で交代するなどなかなか結成に至らない現状もある。
- ・自主防災組織がなくても、災害時の避難所では各自治会が集まるため、避難所運営委員会の立ち上げを進めた方が良いのではないか。
- ・避難所運営委員会とボランティアセンターの連携も進められれば良いのではないか。
- ・見守りシール交付事業について、シール自体の広報も必要だが声のかけ方なども知ってもらうことも必要だと思う。

⇒9月7日までに各委員意見提案をまとめ提出いただく。

2 附属機関への委員選出

「新潟市国民保護協議会」に山崎委員を選出した。

江南区自治協議会 令和4年度 第5回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和4年度 第5回環境・教育部会
- 日時：令和4年8月25日（木）午後3時00分～午後4時
- 場所：江南区役所 301会議室
- 出席委員：間島委員、今井委員、藤田委員、堀川委員、中野委員、佐々木委員、安久津委員、渡邊委員、以上8名（欠席：齋藤委員 以上1名）
- 事務局：坂井区長 区民生活課長、産業振興課長、江南区教育支援センター所長、亀田地区公民館長、亀田図書館長、地域総務課主査、同課主事 以上8名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1 スポGOMI大会について

- ・事務局の駐車場所について確認をする。
- ・9月4日号の区だよりに「スポGOMI大会」の参加募集を掲載するため、確認してもらった。題名の横にある二次元バーコードの位置を下にさげることによって、より題名を大きくすることで見栄えが良くなるとの意見が挙がったので反映させる。
- ・自治協賞は、コシヒカリにする方向で決まった。
- ・親善大使がプリントされた袋に梨を入れたり、親善大使のパネルを持って集合写真を撮ったりすることで、スポGOMI大会の中でも江南区、自治協議会を発信する。
- ・当日の表彰状の渡し方については、間延びしてしまわないよう1位2位3位の代表者全員に出てきてもらい渡す。
- ・参加者が集めたゴミの量を量る際には、効率よく集計できるよう昨年度よりも計量係を多く配置する。参加者には、ポールなどの目印がある場所に一列に並んでもらい、職員はゴミを分別する人と記録する人と入力する人に分かれて対応する。
- ・スタートの挨拶は亀田西小コミ協に担当してもらう。

2 区役所企画事業について

- ・亀田縞の知名度を上げるために、障がい者施設でティッシュケースなどを作ってもらい、亀田縞を使い作ったという説明書を付けて販売すればいいのではないか。
 - ・1,000円台といった手が届きやすい金額で、明るい色の亀田縞の生地が載ったカタログがあるとよいのではないか。
 - ・学校の卒業証書を入れるカバーに使えばよいのではないか。
- ⇒様々な意見が出た中、小学校に亀田縞の生地を提供し、エプロンやトートバックづくりに使ってもらうなど学校との連携により亀田縞を活用してもらうのがよいと話がまとまった。

令和4年度 第1回江南区自治協議会委員推薦会議概要

開催概要

- 名称：令和4年度 第1回 江南区自治協議会委員推薦会議
- 日時：令和4年8月26日（金）午前9時40分～午前10時30分
- 場所：江南区役所 203会議室
- 出席委員：渡辺委員、今井委員、横木委員、山崎委員、和澄委員、 以上5名（欠席：間島委員、上村委員、田村委員、遠藤委員、松野委員 以上5名）
- 事務局：地域総務課係長、同課副主査
- 傍聴0名

審議内容等

1 議事

(1) 委員推薦会議の役割について

事務局より委員推薦会議の役割について説明があった。今回の会議での主な協議事項は、委員の全体の構成人数と公募委員の募集について。

(2) 推薦会議座長の選出

推薦会議運営要綱第3条に基づき、互選により山崎委員を推薦会議座長に決定した。また、座長が不在の場合の職務代理者について、座長の指定により横木委員に決定した。

(3) 江南区自治協議会委員の改選スケジュールについて

事務局より委員の改選スケジュールについて説明があった。

(4) 江南区自治協議会の委員構成について

事務局より委員構成や公募委員の募集について説明があり、その後意見交換を行い、推薦会議としての方向性を決定した。

【委員数について】

- ・改選にあたり、これまでどおり委員上限の30名を基本とする。

【委員構成について】

- ・1号委員（コミ協選出）は、2名ずつになったことで、地域へのフィードバックや情報共有の面、精神的にも楽になったため、2名ずつのままだがよい。
- ・委員構成も第8期に一部入れ替えたばかりなので、現行のままでよいのではないかと。⇒委員数は30名、1号委員（コミ協選出）は各コミ協2名の選出とする。⇒委員構成については、次回検討する。

(5) 江南区自治協議会委員の公募について

事務局より自治協議会委員の公募について説明があった。公募委員の人数については現行の「2名」とする。選考方法は「作文」と「活動歴」で行い、協議の結果、作

文テーマを下記のとおり決定した。

【作文テーマ】

○「江南区への私の思い、やりたいこと」

12月4日号の区役所だよりへ掲載し、1月上旬まで募集する。

2 その他

○次回は、令和4年9月下旬に開催予定